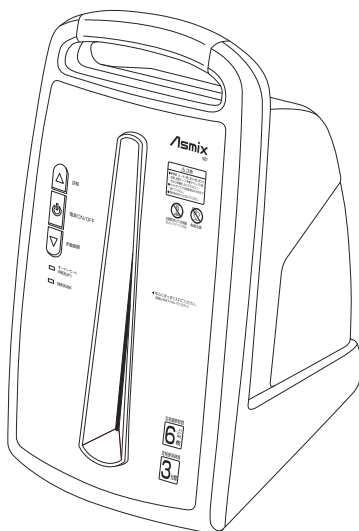
Asmix

CROSSCUT SHREDDER

クロスカットシュレッダー

品番 S01

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に
必ず保存してください。

ご注意

●この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

●お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕様			
定格細断枚数	A4コピー用紙(68g/㎡)6枚 (50/60Hz)	操作機能	主電源スイッチ/電源スイッチ オートスタート&ストップ機構/逆転スイッチ 手動細断スイッチ/細断屑満杯センサースイッチ
細断寸法	4.0×28mm クロスカット		
ダストボックス容量	約5.2ℓ(A4コピー用紙約54枚) ※6枚ずつ細断時	給紙口幅	220mm
		コードの長さ	約1.5m
細断速度	約2.4m/分(A4コピー用紙1枚時·50Hz) 約2.3m/分(A4コピー用紙1枚時·60Hz)	使用電源	AC100V(50/60Hz)
		消費電力	125W(50/60Hz)
定格使用時間	3分間	外形寸法	W198×D270×H360mm (組合せ時、突起部含まず)
制御機能	温度ブレーカー/警告ランプ 過電流保護機構 細断屑満杯センサー	質量	約3.8kg(組合せ時)
		付属品	取扱説明書·保証書

※細断枚数の「定格」は環境·紙質·投入方法などにより変化する場合があります。

株式会社アスカ カスタマーサービスセンター TEL.03-5690-9412
受付時間:AM10:00〜12:00/PM1:00〜5:00 月曜日〜金曜日(祝祭日·年末年始·夏季休暇期間を除く)

2012年08月 第1版

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。
	この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

子供使用禁止

子供の手の届く所で使用しない
けがをする恐れがあります。

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造をしない
けがをする恐れがあります。
※修理は販売店へご相談ください。

手を入れるな

給紙口や排出口に指を入れない
けがをする恐れがあります。

禁止

S01専用電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。

衣類巻込み注意

給紙口にネクタイ、ネックレス、衣類などを近づけない
引き込まれて、けがをする恐れがあります。

禁止

S01専用電源コードが破損した時は、ご自身で修理せずにカスタマーサービスセンターにご相談ください。
ショート・感電・火災の原因になります。

髪の毛巻込み注意

給紙口に髪の毛を近づけない
引き込まれて、けがをする恐れがあります。

プラグを抜く

お手入れの時は、必ずプラグを抜く
感電の原因になります。

可燃スプレー厳禁

エアーダスターで細断屑の除去を絶対にしない
可燃性の高圧ガスに引火し爆発します。

水ぬれ禁止

水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

100V以外禁止

交流100V以外の電圧で使用しない
感電・火災の原因になります。

注意

禁止

電源コードを熱器具に近づけない
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

ぬれ手禁止

プラグおよびS01専用電源コードをぬれた手で抜き差ししない
感電の原因になります。

プラグおよびS01専用電源コードは根元まで確実に差し込む
感電・火災の原因になります。

移動させる時は、プラグおよびS01専用電源コードを抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

プラグを抜く時は、S01専用電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

長時間使用しない時は、プラグを抜く
事故や感電・火災の原因になります。

禁止

紙詰まりの状態で、電源ランプを点灯させたまま放置しない
火災の原因になります。

細断屑を捨てる時、お手入れの時、使用後には必ず電源スイッチを押し、電源ランプが消灯した事を確認。そして主電源スイッチを「切」にし、プラグをコンセントから抜き、本体からS01専用電源コードを抜く。
けがをする恐れがあります。

フタを開閉する時は、指をはさまないように注意する
けがをする恐れがあります。

禁止

細断中はフタを開けない。
けがをする恐れがあります。

禁止

湿気や水気のある所で使用しない
ショート・感電の原因になります。

禁止

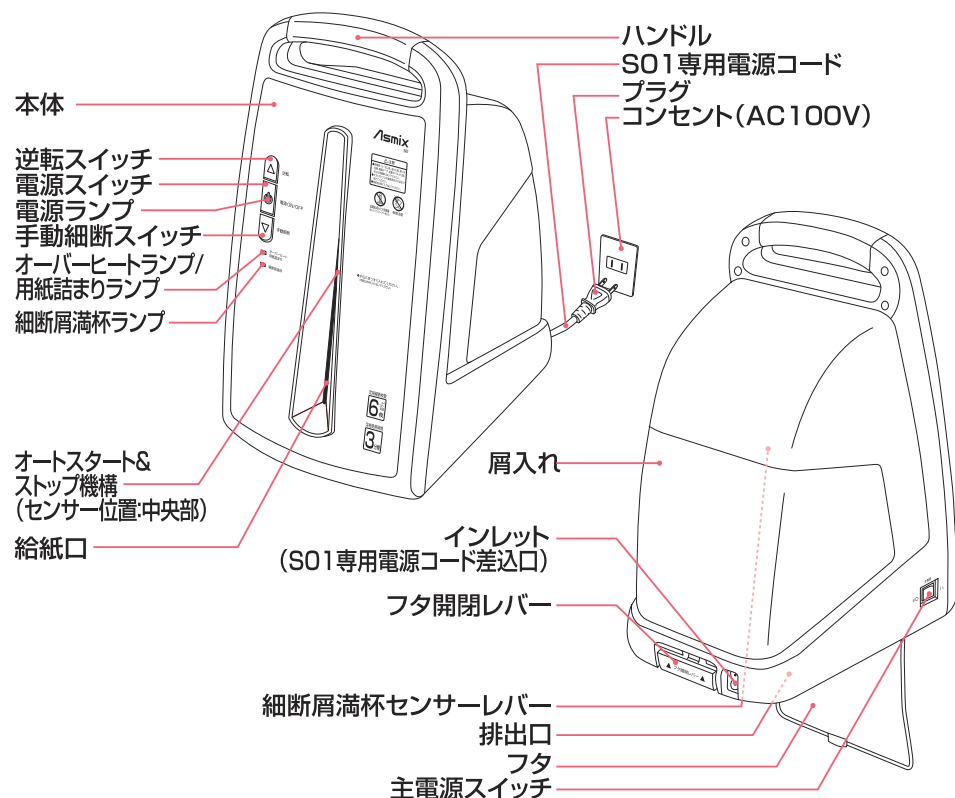
不安定な場所に置かない
けがをする恐れがあります。

禁止

シンナーやベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない
ひびわれによるけが、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

本体を振り回さない。
けがをする恐れがあります。

各部の名称

設置上のお願い

●**主電源スイッチが必ず「切」になっていることを確認してください。**
●本体は水平で安定した場所に置いてください。
●フタをしっかり閉めてください。
●直射日光は避けてください。変形・故障の原因になります。

お手入れの仕方

本体のそうじ

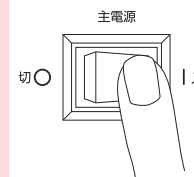
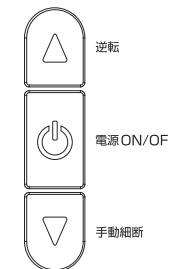
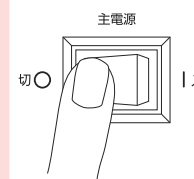
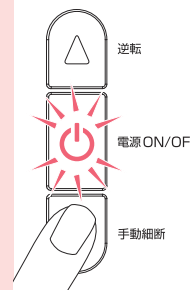
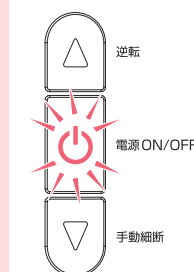
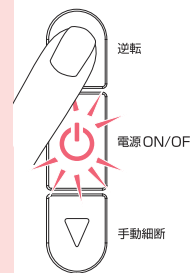
●乾いた柔らかい布で、カラ拭きしてください。
●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。(シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やクレンザーなどの研磨剤は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。)

お願い けがをする恐れがありますので、お手入れの際は必ずプラグをコンセントから抜いてください。

まず、使ってみましょう。 詳しい説明は参照ページをご覧ください。

1. S01専用電源コードを本体に差し、プラグをコンセントに差し込みます。 …… P.3 各部の名称
2. 主電源スイッチを「入」にします。電源スイッチを押すと電源ランプが青色に点灯します。 …… P.4 スイッチの使い方 P.6 細断の仕方
3. 細断する用紙を給紙口に入れる。 …… P.6 細断の仕方 P.7 故障の原因となるため絶対にお守りください。
4. 細断が終わったら、電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にします。 …… P.4 スイッチの使い方 P.6 細断の仕方

スイッチの使い方

主電源「入」
S01専用電源コードを本体に差し、プラグをコンセントに差し込みます。主電源スイッチを「入」にします。

電源「OFF」
しばらく使用しない時は電源スイッチを押して、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にします。※細断屑を捨てる時や本体の移動はこの状態で行って下さい。

主電源「切」
しばらく使用しない時は電源スイッチを押して、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にします。※細断屑を捨てる時や本体の移動はこの状態で行って下さい。

手動細断
電源ランプが点灯している時、「手動細断」スイッチを押すと、強制的に刃が正回転します。

電源「ON」
主電源スイッチが「入」の状態で電源スイッチを押すと電源ランプが青色に点灯します。給紙口に用紙を入れると自動的に細断を開始し、細断が済むと自動的に停止します。※通常のご使用時はこの状態で細断して下さい。

逆転
電源ランプが点灯している時、「逆転」スイッチを押すと、強制的に刃が逆転します。細断を途中で中止する時、詰まった用紙が取り出せない時に使用します。

警告機能

オーバーヒートランプ / 用紙詰まりランプ

オーバーヒートランプ
定格使用時間3分間以上使用した場合や定格細断枚数以上の用紙を入れた場合、モーターの温度が上昇した時等、温度ブレーカーが作動し、オーバーヒートランプが点灯します。給紙口から用紙を取り除き、電源スイッチを押し電源ランプが消灯したのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。※給紙口から用紙を取り除くと、オーバーヒートランプが消灯します。※再度、給紙口に用紙を入れた時、オーバーヒートランプが点灯した時は、モーターの温度が下がっていません。※給紙口に用紙が残っている時は、温度が下がってもオーバーヒートランプが消灯しません。必ず給紙口から用紙を取り除いてください。

用紙詰まりランプ
定格細断枚数以上の用紙を入れた時に給紙口でジャムが発生した場合は用紙詰まりをお知らせするランプとして点灯します。

細断屑満杯ランプ

本体屑入れの細断屑が満杯になると細断屑満杯センサーが働き、細断屑満杯ランプが点灯します。細断途中で細断屑が満杯になるとカッター刃の回転が停止し、細断が中断されます。本取扱説明書のP.6「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。再度電源スイッチを押し、電源ランプが青色に点灯すると、カッター刃が回転し細断が再開されます。

手動細断
オーバーヒート
用紙詰まり
細断屑満杯

安全装置

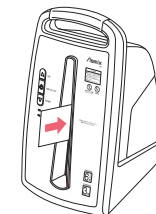
安全装置	こんな時	解除方法
温度ブレーカー	定格使用時間3分間以上使用した場合、モーターの温度が上昇し、自動的に作動が停止してオーバーヒートランプが点灯します。	電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。
過電流保護機構	用紙を斜めに入れたり、定格枚数以上の用紙を入れると、刃が自動的に停止し、用紙詰まりランプが点灯します。	「逆転」スイッチを押して用紙を取り出してください。その後、細断枚数を減らして細断していない方向からまっすぐに再度細断してください。
細断屑満杯センサー	本体屑入れが満杯になると、細断屑満杯センサーが働き、刃が自動的に停止します。	本体屑入れの細断屑を捨ててから再開してください。

細断の仕方

1. プラグをコンセントに差し込み、S01専用電源コードを本体に差し込みます。主電源スイッチを「入」にして、電源スイッチを押すと、電源ランプが青色に点灯します。

2. 用紙を給紙口に入れると、オートスタート機構が作動し自動的に細断を開始し、細断が済むと自動的に停止します。・用紙をまっすぐ入れてください。

3. 細断が終わったら電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にします。

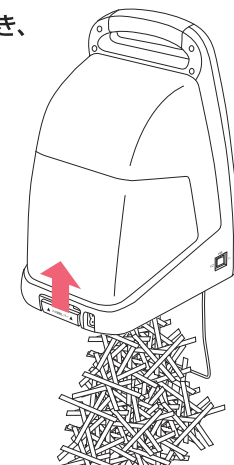
小さい用紙は、オートスタート機構が作動する中央に入れてください。

注>給紙口の幅より大きい用紙は、折って入れてください。

お願い

- **定格細断枚数は、A4コピー用紙6枚です。**
  故障の原因になりますので、定格細断枚数以上のものを細断しないでください。
- **ダンボールや厚い用紙、和紙など柔らかい用紙は細断できません。**
- **定格使用時間は3分間です。**続けて細断する時は、主電源スイッチを「切」にして**30分間**休ませてから再開してください。
- コンピューター用紙などの連続用紙は定格サイズ内に切りはなして細断してください。

細断屑の捨て方

細断屑をこまめに捨ててください。

1. 屑入れの細断屑が満杯になると、細断屑満杯センサーが働き、細断屑満杯ランプが点灯します。
2. 電源スイッチを押し、電源ランプが消灯したことを確認します。主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜き、S01専用電源コードを本体から抜いてください。
3. フタ開閉レバーを矢印の方向に動かすとフタが開くので、細断屑を捨ててください。
   ※フタが開くと細断屑が落ちるので、細断屑が落ちても構わない状態で行ってください。
4. 本体屑入れに細断屑が残っていない事を確認し、フタをしっかり閉めてください。
   注>フタがしっかり閉まっていないと、本体を持ち上げた時など、細断屑が散らかる可能性がありますので注意してください。

お願い

- **屑入れの容量は、A4コピー用紙を6枚ずつ細断した場合で、約54枚です。**
  細断屑が屑入れに満杯になると、紙詰まりの原因になりますので、細断屑はこまめに捨ててください。

故障の原因となるため、絶対にお守りください。

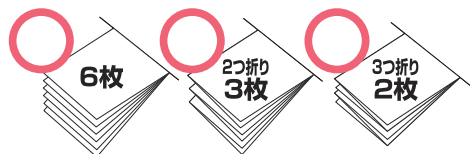
細断する時

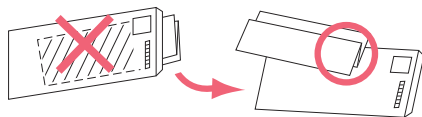
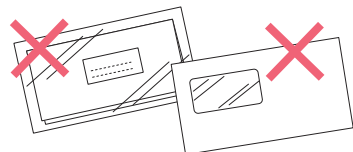
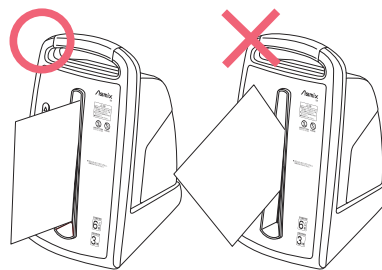
注1〉 **ゼムクリップ・ステープラーの針**は取ってください。

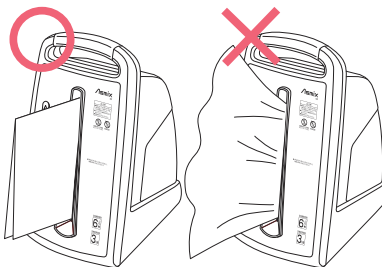
注2〉 一度に細断できる枚数は

定格細断枚数

定格使用時間(3分間)で
一度に連続して細断できる枚数です。
A4コピー用紙 **6** 枚

コピー用紙の場合

注3〉 **定格使用時間は3分間です。**
(定格細断枚数を細断した時)
・定格使用時間とは、上記の定格細断枚数を連続して細断可能な時間のことを表しています。
・3分間以上細断する時は、一度主電源スイッチを「切」にして、**30分間**休ませてください。

注4〉 DMやカタログの入ったままの**厚い封筒を細断しない**でください。
(細断枚数過剰および細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に細断してください。)

注5〉 **透明封筒や窓付封筒(フィルム)、宛名ラベル(粘着剤つき)**の貼ってある封筒を**細断しないでください。**

注6〉 用紙は給紙口の中央に**まっすぐ**入れてください。
(斜めに入れると紙詰まりの原因になります。)

まっすぐ入れる　　斜めに入れる

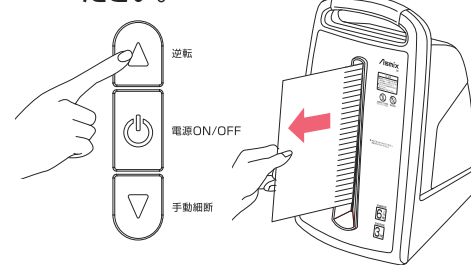
注7〉 **給紙口より大きい用紙**は、折って入れてください。
(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。)

折って入れる　　大きい用紙

用紙が詰まって取り出せない時

用紙を斜めに入れたり、定格細断枚数以上の用紙を細断した場合、刃に用紙が噛み込んで取り出せない場合があります。

1 電源スイッチを押し、電源ランプが消灯したことを確認します。主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜き、S01専用電源コードを本体から抜いてください。屑入れの細断屑を捨ててください。(P.6「細断屑の捨て方」を参照)

2 S01専用電源コードを本体に差し、プラグをコンセントに差し込みます。主電源スイッチを「入」にします。電源スイッチを押すと電源ランプが青色に点灯します。

3 「逆転」スイッチを押して噛み込んでいる用紙を刃から取り出してください。

4 用紙を取り出したら、数秒間「手動細断」スイッチを押して刃を空回転させ、刃についている細断屑を取り除いてください。

5 細断枚数を減らし、細断していない方向から、再度細断してください。

一度で取り除けない場合

一度で取り除けない場合は「逆転」スイッチと「手動細断」スイッチを繰り返し押して、取り出してください。

注〉「逆転」スイッチと「手動細断」スイッチを交互に押す時は、必ず1秒以上間隔をあけてください。間隔をあけないとモーターやギアに負荷がかかり破損することがあります。

お願い

●湿度が高く用紙が水分を多く含んでいる時や、紙質によっては、定格細断枚数であっても細断できない場合があります。その時は、細断枚数を減らしてください。
●定格細断枚数を細断していても、3分間以上連続して細断した場合、温度ブレーカーが作動して停止する事があります。その時は電源スイッチを押し、電源ランプが消灯した事を確認します。主電源スイッチを「切」にして、30分間休ませてから再開してください。
●細断禁止物や定格枚数以上のコピー用紙を細断すると詰まりの原因になります。投入する細断物には十分ご注意願います。
●「用紙が詰まって取り出せない時」を数回行っても用紙が取り出せない場合は、オートスタート&ストップ機構を破損する恐れもありますので、無理に取り出さずにP.10「保証とアフターサービス」をお読みいただき、修理をご依頼ください。

故障かな?と思われた時

修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みいただき、使用方法に間違いがないかご確認ください。

こんな時は	チェック	処　置
刃が回転しない	・プラグがコンセントからはずれていませんか?	・プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	・S01専用電源コードが本体からはずれていませんか?	・S01専用電源コードを本体にしっかりと差し込んでください。
	・主電源スイッチが「入」になっていますか?	・主電源スイッチを「入」にしてください。
	・電源ランプ(青)が点灯してますか?	・電源スイッチを押し、電源ランプが青色に光る事を確認してください。
	・用紙が刃に詰まっていませんか?	・本取扱説明書のP.8「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
	・細断屑満杯ランプが点灯していませんか?	・本取扱説明書のP.6「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。
	・3分間以上、連続して細断していませんか? ・用紙を給紙口に入れた時にオーバーヒートランプが点灯していませんか?	・電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。
	・用紙詰まりランプが点灯していませんか?	・本取扱説明書のP.8「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
	・用紙が給紙口の中央に入っていますか?	・用紙を給紙口の中央に入れてください。
刃が回転しても細断しない	・厚い用紙や定格細断枚数以上の用紙を細断していませんか?	・定格細断枚数をお守りください。
	・ゼムクリップやステープラーの針を細断していませんか?	・用紙以外のものは細断しないでください。本取扱説明書のP.8「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
細断が途中で止まる	・用紙が給紙口または、排出口に詰まっていませんか?	・本取扱説明書のP.8「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
	・用紙が斜めに入っていませんか?	・用紙をまっすぐ入れてください。
	・給紙口の幅より大きな用紙を入れていませんか?	・給紙口の幅より小さく折って入れてください。(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。)
	・湿った用紙を入れていませんか?	・湿った用紙は入れないでください。
	・定格細断枚数以上の用紙を細断していませんか?	・定格細断枚数をお守りください。
	・用紙にシールやのり、フィルム等がついていませんか?	・用紙以外のものは細断しないでください。
	・用紙詰まりランプが点灯していませんか?	・本取扱説明書のP.8「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
	・オーバーヒートランプが点灯していませんか?	・電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。
	・細断屑満杯ランプが点灯していませんか?	・本取扱説明書のP.6「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。
本体が熱い	・3分間以上、連続して細断していませんか? ・用紙を給紙口に入れた時にオーバーヒートランプが点灯していませんか?	・電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして約30分間休ませてから再開してください。
刃の回転が止まらない	・給紙口に細断屑が詰まっていませんか?	・電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして必ずプラグをコンセントから抜き、S01専用電源コードを本体から抜いてください。ピンセットなどで詰まった細断屑を取り除いてください。細断屑を取り除く時は、オートスタート&ストップ機構を破損しないように注意してください。
細断屑が満杯になっていないのに細断屑満杯ランプが点灯して細断できない 細断屑が満杯になっているのに細断屑満杯ランプが点灯しない	・本体屑入れ部の細断屑満杯センサーレバーが固定されていませんか?	・電源スイッチを押し、電源ランプが消灯しているのを確認した後、主電源スイッチを「切」にして必ずプラグをコンセントから抜き、S01専用電源コードを本体から抜いてください。本取扱説明書のP.6「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。フタを開け、細断屑満杯センサーレバーを指で前後に動かしてください。細断屑満杯センサーレバーを指で前後に動かしても、異常が改善されない場合は、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただき、修理をご依頼ください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

① 故障状況　② 品番「S01」　③ ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ 修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて
お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品をお持込のうえ、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。
基本料:診断・点検等の費用です。
技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。
部品代:修理に使用した部品代金です。

■ 出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡スチロール・段ボール等)を保管しておいてください。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

お願い　修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。

■ 便利メモ　お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　　月　　日	電話(　　　)　　　ー

愛情点検　長年ご使用のシュレッダーの点検を! [ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。]

このような症状はありませんか	●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱、異音、異臭がする。	故障や事故防止のために、主電源スイッチを「切」にし、コンセントからプラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

保証内容（修理規定）

1. 取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書を お持込 のうえ、修理をお申し付けください。
   (ロ)お送りいただく場合は梱包費用、往復の輸送料金などはお客様のご負担となります。
2. 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
   (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
   (ロ)お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下などによる故障・損傷。
   (ハ)火災・地震・水害・落雷その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障・損傷。
   (ニ)車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障・損傷。
   (ホ)本書のご提示がない場合。
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

クロスカットシュレッダー S01　保証書　持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	(　　　)　－
	お買上げ日	年　月　日
販売店名・住所・電話番号		印 電話(　　　)　－

見本

品　名　**クロスカットシュレッダー**
品　番　**S01**
保証期間　お買い上げより1年間

〈ご販売店にお願い〉
左記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名などを証明するものをお貼りください。

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前、ご住所、電話番号）は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはございません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者（修理委託先は除く）に開示または提供いたしません。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター ☎03-5690-9412
受付時間:AM10:00～12:00/PM1:00～5:00
月曜日～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

修理メモ

〈キリトリ〉